

公 表

第30回技能グランプリ「紳士服製作」職種競技課題

下記の仕様に従い、別図（参考図）に示す片前（シングル）背広上着を仕立て上げ完成させること。

|  |  |   |               |
|--|--|---|---------------|
| 1  | 競技時間 10時間  | (1日目 7時間 9:00～12:00 13:00～17:00)  |               |
|  |  | (2日目 3時間 9:00～12:00)  |               |
| 注意事項   |  |   |               |
| 2  | (1) 作品に店名及びネームの他目印になるものを付けないこと。                    |   |               |
|  | (2) 課題の中で指定されたこと以外については、競技者の判断で行うこと。               |   |               |
|  | (3) 作業態度も採点の対象とする。<br>(不注意による工具の落下、騒音や他の競技者への迷惑行為) |   |               |
|  | (4) 競技時間中に競技者間の工具の貸借は禁止。                           |   |               |
| 材 料 事前に支給した服地・裏付属品により「4.事前加工の内容」に従って仕立てた半製品を持参して競技場で完成させること。 |  |   |               |
| 3  | (1) 支給材料   | 服 地   | 2.4m          |
|  |  | 胴 裏 地   | 2.2m          |
|  |  | 袖 裏 地   | 1.4m          |
|  |  | ポケット用スレーキ   | 1.3m          |
|  |  | カラークロス  | 1             |
|  |  | 釦   | 中2・小8（予備2を含む） |
| (2) 各自負担材料   | 上記(1)以外に必要なものは、すべて競技者が手当てすること。                     |   |               |
| 4  | 事前加工の内容  | 下記に指示した内容の半製品を(競技者本人が)仕立てて持参すること。   |               |
|  | (1) 仕 様  | 人台は「キイヤKMB 100」を使用する。<br>上記の人台を基に片前(シングル)背広上着・2ヶ釦で剣衿、サイドベンツ<br>総裏とする。   |               |
|  | (2) スタイル   | 指定寸法を基準にして、現時点の流行(トレンド)を「ほど良く」取り入れた中<br>年向き(50歳を中心)用の注文紳士服とすること。<br>袖については上記にふさわしい丈と太さにする。袖口は3ヶ釦で本開け仕立<br>てとする。 |               |
|  | (3) 指定寸法   | 着丈75cm、肩幅46cm（0点～肩縫い線の袖付け仕上り位置まで）<br>衿(ラペル巾)8.2cm、ゴージラインはイラスト寸法の通り  |               |

|                       |  |
|-----------------------|--|
| (4) 細部ディテール<br>指定寸法   | ①腰ポケットは両玉縁でフラップ付。<br>口幅15.5cm、玉縁幅0.5cm、フラップ幅5.5cm  |
|                       | ②胸ポケットは箱ポケット。口幅11cm、箱幅2.7cm  |
|                       | ③釦間11cm  |
|                       | ④裏ポケットは上前、下前に作ること。片玉縁、両玉縁、南京玉縁のいずれかで、フタの有無は自由。釦付けはしないこと。飾り糸のカンヌキは禁止。   |
|                       | ⑤テケポケットの有無は自由。飾り糸のカンヌキは禁止。   |
| (5) 各部の仕上がり<br>(事前加工) | ①前身頃作り   |
|                       | ②身返し作り   |
|                       | ③背中作り  |
|                       | ④袖作り   |
|                       | ⑤上衿の地衿作り   |
|                       | ⑥上前身頃はテープ吊り・からげ縫いまでを作る(身返し据えの前まで)  |
|                       | ⑦下前身頃は「身返し」返し、及び「まとめ」を完了して、脇縫い、肩入れを「本縫い」まで仕上げる。星縫い(ホシ入れ)は服地と同色系のミシン糸でラペル・前身端(身返しの裾幅まで)に入れる。ステッチの様に見える星縫いは禁止。前ボタンは付けなくてよい。                                  |
| (6)会場下見時の準備           | 上記(5)で仕上げた各部を仮縫いの状態に仕上げ、会場下見(2月10日午前10:00~12:00)に持ち込むこと。この時、作業場所を抽選し、人台に「仮縫い着付け」を行って、人台との調整を図ってから仮縫いを解体する。ミシンの縫い調子、アイロンの状態を確認し、工具等の作業手配を整え、上前の前返しの準備をすること。 |
| 5                     | 競技会当日(3月2日~3日)は競技開始時(9:00)の20分前までに受付を済ませて集合し、アイロンの接続ほか作業の準備をして開始時間に臨むこと。なお、昼食時、終業時にはアイロンの電源を切ること。  |